

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公表番号】特表2015-522903(P2015-522903A)

【公表日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-050

【出願番号】特願2015-512160(P2015-512160)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

H 01 L 33/00 (2010.01)

【F I】

H 05 B 37/02 J

H 01 L 33/00 J

H 05 B 37/02 L

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第1のグループと、

第2の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第2のグループと、

第3の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第3のグループとを有する光源回路であって、

前記発光ダイオードの前記第1、第2及び第3のグループは、固定された電流が光源回路に到達したとき、前記固定された電流が前記第1、第2及び第3のグループ間で共有されるように配されており、

前記光源回路は、前記第1及び第2のグループの各々を流れる前記固定された電流の割合が、単一の受け取られた制御信号に依存して制御可能であるように、かつ、前記固定された電流の残りが前記第3のグループを流れるように構成されている、光源回路。

【請求項2】

前記発光ダイオードの前記第1のグループと直列に接続されている第1のトランジスタと、

前記発光ダイオードの前記第2のグループと直列に接続されている第2のトランジスタと、

を更に有する請求項1に記載の光源回路であって、

前記制御信号の変化が、それぞれ第1のトランジスタ及び第2のトランジスタを流れる前記固定された電流の割合における変化を生じるように構成されている請求項1に記載の光源回路。

【請求項3】

前記制御信号に基づく第1の信号が前記第1のトランジスタの制御端子に供給され、前記制御信号に基づく第2の信号が前記第2のトランジスタの制御端子に供給されるように構成されている請求項2に記載の光源回路。

**【請求項 4】**

前記制御信号に基づく前記第1及び第2の信号が前記制御信号に依存して互いに対しで変化するように構成されている請求項3に記載の光源回路。

**【請求項 5】**

前記発光ダイオードの前記第3のグループと直列に接続されている第3のトランジスタを更に有する、請求項3又は請求項4に記載の光源回路。

**【請求項 6】**

前記制御信号に基づく第3の信号は、前記第3のトランジスタの制御端子において受け取られ、前記第3の信号は、前記第1及び第2の信号よりも常に大きい、請求項5に記載の光源回路。

**【請求項 7】**

前記発光ダイオードの前記第3のグループの組み合わされた順電圧は、発光ダイオードの前記第1のグループの組み合わされた順電圧及び前記発光ダイオードの前記第2のグループの組み合わされた順電圧よりも大きい、請求項1乃至6の何れか一項に記載の光源回路。

**【請求項 8】**

前記制御信号が第1のレベルにある場合、前記固定された電流の最大の割合が前記発光ダイオードの前記第3のグループを流れ、前記制御信号が第2のレベルまで変化するにつれ、前記発光ダイオードの前記第1及び第2のグループを流れる前記固定された電流の割合が増大するように構成されている、請求項1乃至7の何れか一項に記載の光源回路。

**【請求項 9】**

前記制御信号が前記第2のレベルから前記第3のレベルに変化するにつれ、前記発光ダイオードの前記第1のグループを流れる前記固定された電流の割合は減少し、前記発光ダイオードの前記第2のグループを流れる前記固定された電流の割合は増大し続けるように構成されている請求項8に記載の光源回路。

**【請求項 10】**

前記第2のグループは、赤色光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードにより構成され、

前記第3のグループは、白色光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードにより構成され、

前記発光ダイオードの前記第1のグループは、組み合わされた発光がライム色である1つ以上の発光ダイオードにより構成される、

請求項1乃至9の何れか一項に記載の光源回路。

**【請求項 11】**

前記制御信号が前記第1のレベルから異なるレベルに変化するにつれ、前記発光ダイオードの前記第1、第2及び第3のグループの組み合わされた発光の色は、全般的にプランク軌跡を辿って従って変化するように構成されている、請求項1乃至10の何れか一項に記載の光源回路。

**【請求項 12】**

光源回路を製造する方法であって、

第1の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第1のグループを設けるステップと、

第2の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第2のグループを設けるステップと、

第3の色の光を発するように動作可能な1つ以上の発光ダイオードの第3のグループを設けるステップと、

前記発光ダイオードの前記第1、第2及び第3のグループを、固定された電流が光源回路に到達するときに、前記固定された電流が前記第1、第2及び第3のグループ間で共有されるように配するステップと、

前記光源を、前記第1及び第2のグループの各々を流れる前記固定された電流の割合が

、单一の受け取られた制御信号に依存して制御可能であるように、かつ、前記固定された電流の残りが前記第3のグループを流れるように構成するステップと、  
を有する方法。

【請求項1-3】

請求項1乃至1-1の何れか一項に記載の光源回路を有するLED光源。